

鳥獣対策だより

クマから身を守るには？

最近、浜通りでもクマの目撃があり、不安に思う方もいるかもしれません。今号ではクマから身を守るための方法についてお知らせします。



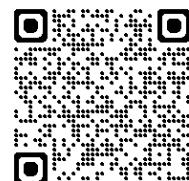
出遭わないのが一番の対策！

柿などの未利用果樹はクマの好物です。食べられる前に収穫しましょう。



山では複数人での行動、クマ鈴の携帯を徹底しましょう。

県自然保護課の目撃マップや県警のポリスメールを活用し、目撃情報を調べましょう。



県内ツキノワグマ
目撃情報
(県自然保護課HP)

それでも出遭ってしまったら・・・

原則① 静かにする

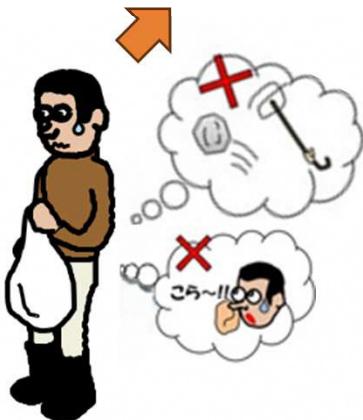
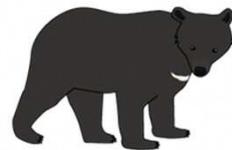
大声を出したり、物を投げたりすると動物を興奮させことがあります。

原則② 距離をとる

決して走らずゆっくり後退します。背中をみせないようにしてください。

原則③ 道をあける

動物の進行方向を邪魔しないように注意します。



襲われたらどうする？… 裏面をチェック！

万が一、クマが襲ってきたら・・・



車の中に入るか、立木や電柱の後ろに隠れましょう！

防御姿勢



攻撃が続くようであれば、防御姿勢で急所を守りましょう。

Q. クマスプレーは効果ある？

正しく使えば90%以上の確率でクマの攻撃を止めることができたというアメリカでの検証結果があります。

ただし、誤った使用や保管による事故が発生していますので、商品の取扱説明書を読み、事前に十分な使い方の確認をしてください。



クマからの身の守りかたを知って、 人身事故ゼロを継続しましょう！

イノシシの生態や対策、その他の鳥獣対策については
過去の「鳥獣対策だより」をご覧ください。
スマホやタブレットで右のQRコードを読み込むか
“福島県 鳥獣対策だより”で検索！



福島県では、避難地域鳥獣対策支援員を避難地域12市町村に配置しています。地域住民と共に鳥獣害対策に取り組み、コミュニティの再構築を図ることを目的としています。



対策のご相談、情報提供はお住まいの市町村役場の担当課へ！